

平成30年度受賞者紹介

○ 第27回(平成30年度)旭川しんきん産業振興奨励賞 受賞者紹介

奨励賞

工房 灯のたね

北海道産トドマツ材の新たな用途として工芸品への応用

北海道産のトドマツ材をシェードに使用した照明器具の製作。

従来、トドマツ材の活用方法としてはそのほとんどが建築用資材であった。

しかし、白い木肌と明瞭な年輪は広葉樹材にも見られないような美しさをもっており、電球の灯りが透ける程の薄さに加工することで、虹色に染まりとても美しい表情を見せる。

トドマツ材を灯りが透ける程の薄さに加工することは難しく、材料の知識と卓越した加工技術が必要となり、容易に模倣することができない、新規性、独創性に優れた製品である。

当社の照明器具第一号「灯樹色（つりい）」は1,000個の出荷まであと少しであり、その後に製作した乾電池式のLEDライト「ころころかり」は海外への輸出も行っている。



奨励賞

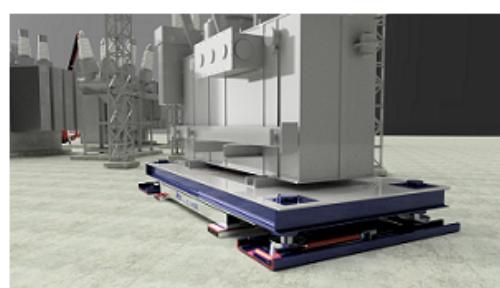
株式会社 北日本重量

油圧式重量物移動装置の開発～コロボクからの脱却～

従来大型重量物の移動工法は『コロボク』が主流であるが、重労働かつ危険が潜在し、経験を要することから後継者問題が深刻である。平成24年に従来工法の危険要因を排除し、事故防止を目的とした重量物移動装置を開発した。

従来工法の事故要因となる不安定なコロ棒と、ワイヤー断裂などで人災を招いたワインチを排除し、移動面に空間を持たない低摩擦係数のスライドプレートと、動作の安定した油圧シリンダーを採用。さらにリモコン操作でワンマン移動も可能となった。

本装置の開発により、安全性の高い工法と作業負担・人員の削減、作業時間の大額な短縮を実現した。北電や本州の電力会社所有の重量物移設、搬入工事等の現場で採用されている。



奨励賞

株式会社 uno

自立型透明キャンドルの新素材「gummy wax」の開発

キャンドルに使用されるワックスは長期に渡り画一化されており、2000年代新たに開発されたジェル状ワックスも流し込みによる使用方法に限定されていた。

「gummy wax」は氷やガラスのような高い透明性と弾力のある感触、そして自立して灯すことが出来る既存には無い特徴を有する新しいキャンドル素材である。厳選した国内産原料により高い透明度と自立性、匂いやススの少ない高品質なキャンドル用透明ワックスの製造を実現化した。

「gummy wax」は創造性を活かした表現方法を可能にし、需要は国内のみに留まらない。良質な製品をつくり手に提供し、新しいキャンドル市場の創出と規模拡大に取り組んでいきたい。

